

事業概要
および連結財務ハイライト

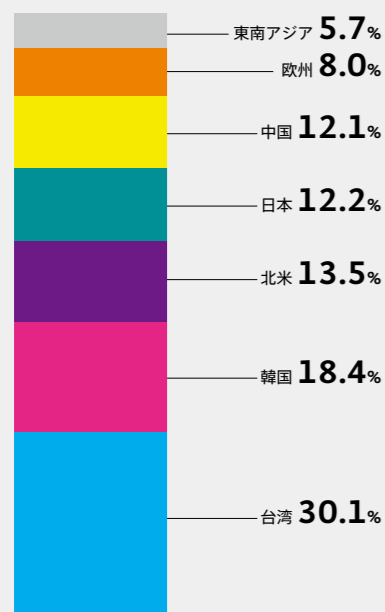
■ 事業概要および連結財務ハイライト

事業概要および連結財務ハイライト

半導体製造装置

- ▶ コータ/デベロッパ
- ▶ プラズマエッチング装置
- ▶ 熱処理成膜装置
- ▶ 枚葉成膜装置
- ▶ 洗浄装置
- ▶ ウェーハプローバ

地域別売上構成比



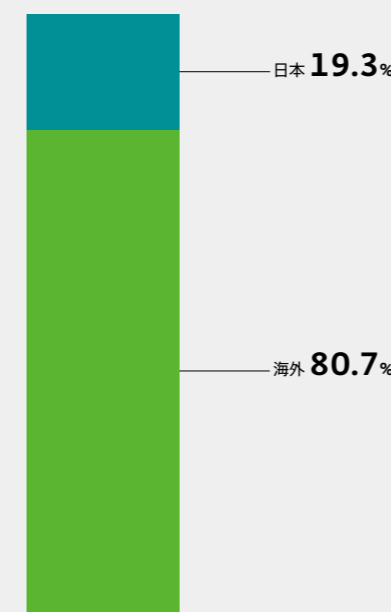
スマートフォン、タブレットなどのモバイル端末や、ビッグデータの処理に必要な不可欠なデータセンター向けサーバーに多く使用されている半導体。今後さらに、IoT時代の到来により、家電製品、自動車、医療、ヘルスケアなど、あらゆる分野で半導体の用途が拡大していきます。東京エレクトロンは、これら半導体の生産を担う多彩な半導体製造装置を、優れた技術サポートとともに提供しています。主な製品ラインアップとして、ウェーハ処理工程で使われるコータ/デベロッパ、プラズマエッチング装置、熱処理成膜装置、枚葉成膜装置、洗浄装置と、ウェーハ検査工程で使われるウェーハプローバの6種類を取り揃えています。また、先端パッケージング工程に用いられるめっき装置、ウェーハボンディング/デボンディング装置なども取り扱っています。



FPD製造装置

- ▶ FPDコータ/デベロッパ
- ▶ FPDプラズマエッチング/アッシング装置
- ▶ 有機ELパネル製造用インクジェット描画装置

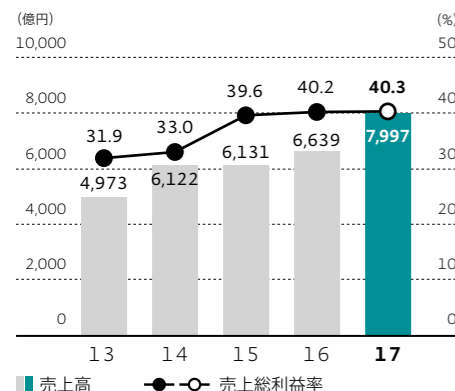
地域別売上構成比



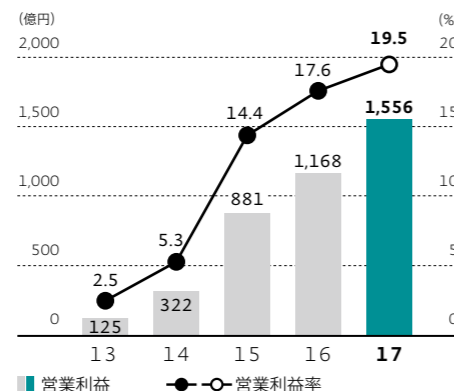
フラットパネルディスプレイ (FPD) は、テレビはもとより、スマートフォンやタブレットなどに使用されている、私たちの日常に欠かせない存在です。今後はVR (仮想現実) /AR (拡張現実) 向けヘッドマウントディスプレイなど、新たな需要拡大が予想されています。その生産を担うFPDコータ/デベロッパ、プラズマエッチング/アッシング装置を確かな技術サポートとともに提供しています。また、今後の有機ELディスプレイの市場拡大に向けて、大型基板対応の有機ELパネル製造用インクジェット描画装置も取り揃えています。



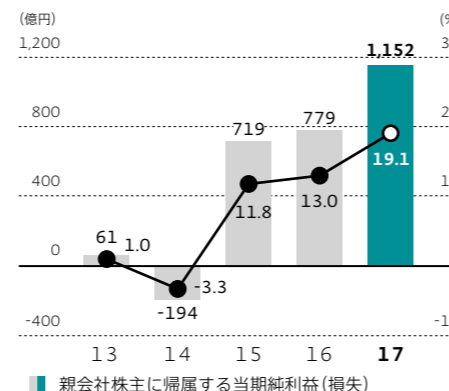
売上高および売上総利益率



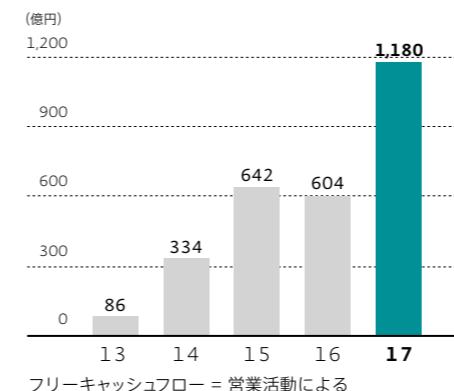
営業利益および営業利益率



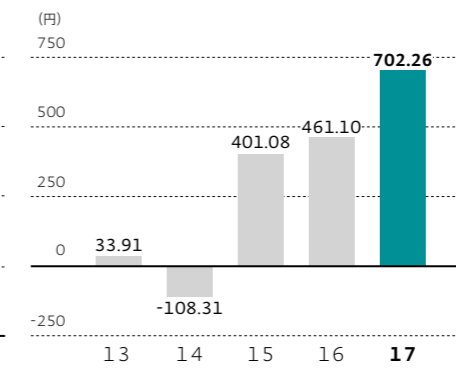
親会社株主に帰属する当期純利益 (損失) および ROE



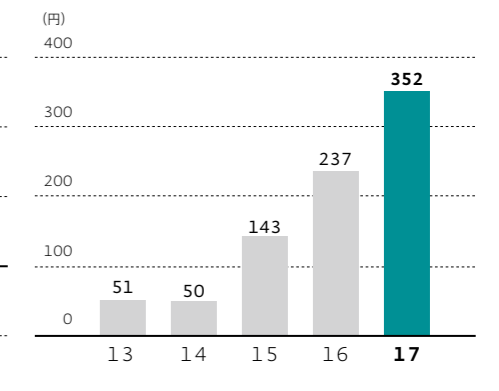
フリーキャッシュフロー



1株当たり当期純利益 (損失)



1株当たり配当金



2016年3月期以前まで四捨五入にて表示しています。億円、百万円、千円及び千ドル単位未満の金額並びに千株単位未満の株数は、本レポートの2017年3月期より切り捨てて表示しています。このため、2017年3月期においては、合計値が各項目に表示された数値の合計と一致しない場合があります。

フリーキャッシュフロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー (取得日から満期日までが1年内の短期投資などの増減額を除く)